

みずほCustomer Desk Report 2025/10/08 号(As of 2025/10/07)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	150.50
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	150.38	1.1709	176.08	1.3482	0.6616
SYD-NY High	152.03	1.1714	177.13	1.3485	0.6624
SYD-NY Low	150.25	1.1648	175.81	1.3394	0.6579
NY 5:00 PM	151.91	1.1658	177.13	1.3422	0.6582
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	46,602.00	▲ 91.99	日本2年債	0.9000%	0.0100%
NASDAQ	22,788.36	▲ 153.31	日本10年債	1.6700%	0.0000%
S&P	6,714.59	▲ 25.69	米国2年債	3.5667%	▲0.0247%
日経平均	47,950.88	6.12	米国5年債	3.7046%	▲0.0339%
TOPIX	3,227.91	1.85	米国10年債	4.1230%	▲0.0339%
シカゴ日経先物	48,090.00	▲ 575.00	独10年債	2.7102%	▲0.0067%
ロンドンFT	9,483.58	4.44	英10年債	4.7200%	▲0.0145%
DAX	24,385.78	7.49	豪10年債	4.3960%	0.0760%
ハンセン指数	-	-	USDJPY 1M Vol	9.58%	0.71%
上海総合	-	-	USDJPY 3M Vol	9.47%	0.52%
NY金	4,004.40	28.10	USDJPY 6M Vol	9.60%	0.41%
WTI	61.73	0.04	USDJPY 1M 25RR	▲0.17%	Yen Call Over
CRB指数	301.07	0.04	EURJPY 3M Vol	8.28%	0.71%
ドルインデックス	98.58	0.47	EURJPY 6M Vol	8.55%	0.44%

東京	東京時間のドル円は150.38レベルでオープン。堅調な日経平均株価を背景に、円売りが進み150.60付近まで上昇。その後は加藤財務相が「為替市場における過度な変動を見極めていく」と発言した事もあるが、円買いが進み150.25まで下落した。ただし円買い材料が乏しく再び円売りが進むと、結局150.70レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、150.70レベルでオープン。続く円安と仏政治混迷を背景にドルが対円、ユーロで堅調推移だった。150.95まで上昇し150.90レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は午前中に発表された米9月NY連銀1年先のインフル期待が予想を上回った事を受け、151.20まで上昇する底堅い推移。午後とも円売りの流れが続き、終盤にかけては152.03まで上値を伸ばし、その後151.91レベルでクローズ。一方ユーロドルは独金利の低下が重しとなり、1.1660付近を挟んだ上値重い推移。午後は1.1681までじり高で推移する場面もあったが、その後再度失速し、1.1658レベルでクローズ。

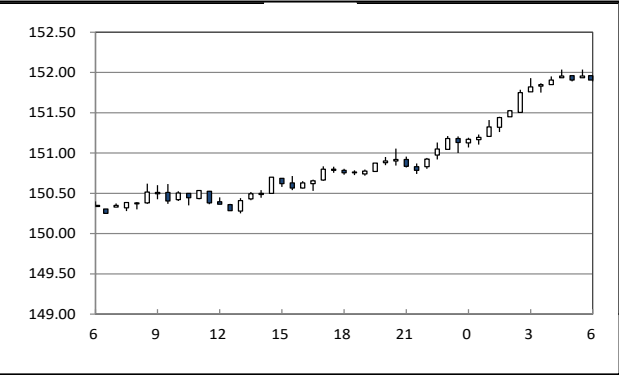
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月7日	08:30	豪 ウェストハック消費者信頼感指数	10月 92.1	-
	14:00	日 景気一致指数・速報	8月 113.4	113.1
	15:00	独 製造業受注(前月比)	8月 -0.8%	1.2%
	23:30	米 ミランFRB理事 発言	FRBの責務の間に大きなジレンマはない	

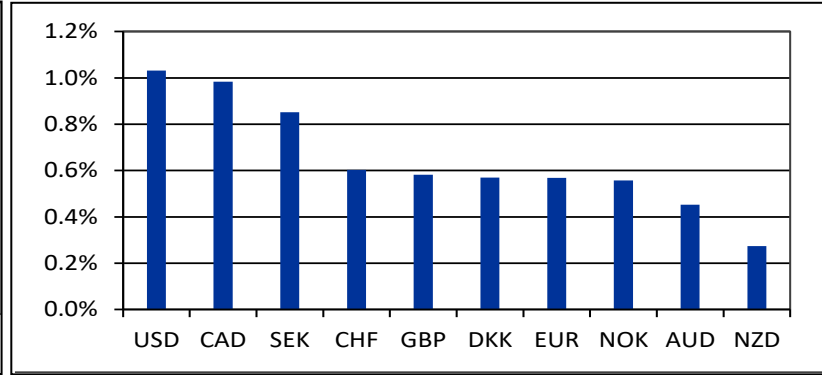
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月8日	15:00	独 鉱工業生産(季調済/前月比)	8月 -1.0%	1.3%
10月9日	04:15	米 カシユカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	151.50-153.00	1.1600-1.1700	176.50-178.00

【マーケット・インプレッション】

本日のドル/円は上値を追う展開が継続すると予想。自民党新総裁選出を受けて日銀による早期利上げ観測が後退しており、ドル/円は150円を上抜けして円売りが先行する状況が継続している。加えて、昨晩は米インフレ指標上昇を受けて米利下げ観測も後退しており、ドル/円は152円台まで上伸した。本日は注目の経済指標やイベントに欠ける中、本邦早期利上げ観測後退に支えられた円売りのトレンドが継続すると考えている。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。